

従業者向け

保育所等訪問支援評価表

○本評価表は、保育所等訪問支援事業所に従事する従業者の方に、事業所の自己評価していただくものです。

○「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材は適切であるか。	○		訪問先で実施している取り組み内容を確認し、その使用方法についてアドバイスすることはありますが、本事業所として用意している教具教材はありません。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		2名の訪問員の配置により、訪問や面接の希望日にあわせいずれかの訪問員が対応できるような体制となっています。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	第三者の外部評価については現在行っていませんが、今後検討してまいりたいと思います。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		児童発達支援管理者の作成した個別支援計画については、訪問員間で検討の上保護者に提案を行っています。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		○	当事業所の児童発達支援を利用していた児童については、そこで実施された発達検査(新版K式等)や支援記録を参照しながら対象児のアセスメントを行っています。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○		
	18	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		
	21	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		
	22	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○		臨床心理士を訪問員として配置しています。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		自宅での様子や医療、療育サービス利用の状況を総合的にうかがいながら、対象児について共通理解できる様目指しています。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		家族面接の際に、ペアレントトレーニングの視点からの対応方法等の情報提供を行っています。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○	○	利用児童が少ないことから、保護者会等の機会は設けておりません。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		

	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		○	訪問先の各種マニュアルに準拠した対応を想定しています。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		所属法人の合同研修に参加しています。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		

保護者向け

保育所等訪問支援評価表

(保護者の皆さまへ)

○本評価表は、保育所等訪問支援事業所を利用するお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」のいずれかに○を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。				○	
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	○				
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	○				
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	○				
	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	○			○	
適切 な 支 援 の 提 供	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	○				
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）（※1）が作成されていると思えますか。	○				
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	○			○	
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	○				
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	○				
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	○				
保 護 者 へ の 説	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	○				
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	○				
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※2)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	○			○	
	15 必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思えますか。	○				
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	○				
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	○				
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	○				

明 等	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている と思いますか。	○				
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が 行われていると思いますか。	○				
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容につい て話し合いが行われていると思いますか。	○				
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされ ていると思いますか。	○				
	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や 業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていま すか。				○	
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	○				
非 常 時 等 の 対 応	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるよ うにしていると思いますか。				○	
	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される 等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	○			○	
満 足 度	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。					
	28	事業所の支援に満足していますか。					

※1「保育所等訪問支援計画（個別支援計画）」は、保育所等訪問支援を利用する個々のこどもについて、将来に対する見通しを持った上で、その有する能力、訪問先の日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、「利用児と家族の生活に対する意向」、「総合的な支援の方針」、「長期目標」、「短期目標」、「支援目標及び具体的な支援内容等」（「支援目標」、「支援内容」、「達成時期」、「担当者・提供機関」、「留意事項」）を記載する計画のことです。これは、保育所等訪問支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※2「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。

訪問先施設向け

保育所等訪問支援評価表

(訪問先施設の皆さまへ)

- 本評価表は、保育所等訪問支援事業所を受け入れている訪問先施設の方に、保育所等訪問支援事業所の評価をしていただくものです。
 (詳細につきましては、別紙「保育所等訪問支援における評価制度(自己評価・保護者評価・訪問先施設評価)の導入について」をご参照ください。)
- 「はい」「どちらともいえない」「いいえ」のいずれかに○を記入するとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。		○		支援についてアドバイスがいただけるとありがたいです。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。		○		
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。		○		
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。		○		
5	事業所からの支援に満足していますか。		○		

その他、お気付きの点をご記入ください。

児童は、知っている先生に会えて喜んでいました。保護者にとっては、学校での様子を代わりに見ていただけるのは、安心感につながります。
 日々の支援の充実を図るため、訪問後、アドバイスをいただくと助かります。
 また、支援に関する技術や知識を活用されている所を、実際に見させていただけると、とてもありがたいです。
 お互いにメリットのある訪問支援にしていいただければと思います。